

「新しい生活様式」対応型こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020
3班 しごと分野

こおりやま広域圏

自治体QUEST

～コーイキングスペースに導かれし官民の勇者たち～

- | | | | | |
|------|---------|-----|--------|-------------|
| 【郡山市 | 職員厚生課】 | 主事 | 高岡 景 | (職業：踊り子) |
| 【田村市 | 生活環境課】 | 主事 | 大川原 一博 | (職業：船乗り) |
| 【本宮市 | 放射能対策課】 | 主事 | 高橋 亮 | (職業：吟遊詩人) |
| 【鏡石町 | 産業課】 | 副主査 | 仲沼 諒 | (職業：ゴットハンド) |
| 【石川町 | 農政課】 | 主事 | 小豆畑 裕 | (職業：天地雷鳴士) |
| 【小野町 | 町民生活課】 | 主事 | 大和田 和 | (職業：羊飼い) |

自治体の現状と課題 (アンケート調査)

森林環境保全

結婚支援

買い物弱者の支援

道路維持管理 後継者不足

労働力不足

観光

現状！

公共交通

地域商業

自治体の課題は多様化

Sでの情報

未婚・晩婚

している

民間の

対策

少子化

高齢化 公営住宅の老朽化

ブランド化

水質改善

子供の居場所づくり

人口減少

住民サービス向上

有害鳥獣対策

テレワーク

自治体の現状と課題 (アンケート調査)

森林環境保全

結婚支援

買い物弱者の支援

道路維持管理 後継者不足

労働力不足

観光

交通

地域商業

の情報

未婚・晩婚

民間

課題！
課題の複雑化により
自治体単独の突破が困難

対策

少子高齢化

公営住宅の老朽化

ブランド化

水質改善

子供の居場所づくり

人口減少

住民サービス向上

有害鳥獣対策

テレワーク

自治体の現状と課題 (アンケート調査)

① 民間と連携して解決

② 民間から学ぶための

③ 民間と連携するコスト

現状 2-1

自治体は民間と連携して、
課題解決に向けて前進できる

官民連携の現状と課題

令和2年
7月版!

現状 2 - 2

PPP（官民連携）やPFI
（民間を活かした公共施設整備）
は国が推進している

施設
実
携
活
な
度

共
を
連
の
間
制
た

と採用することによって、無駄なく効率的に国民の期待に応じた施設整備及びサービス提供を行うことができます。

官民連携の現状と課題

縦割り打破！

課題2

自治体のわからない

- ・ 企業が持つ技術やノウハウ
- ・ 企業の事業推進方法
- ・ 企業とのつながり方
- ・ 企業の責任感の度

民間のわからない

- ・ 自治体の課題
- ・ 予算や契約の複雑なイメージ
- ・ 職員の考え
- ・ 自治体への営業のしかた



テレワークの現状と課題（アンケート調査）

現状3

こおりやま広域圏内自治体の導入状況

①在宅勤務

本格導入

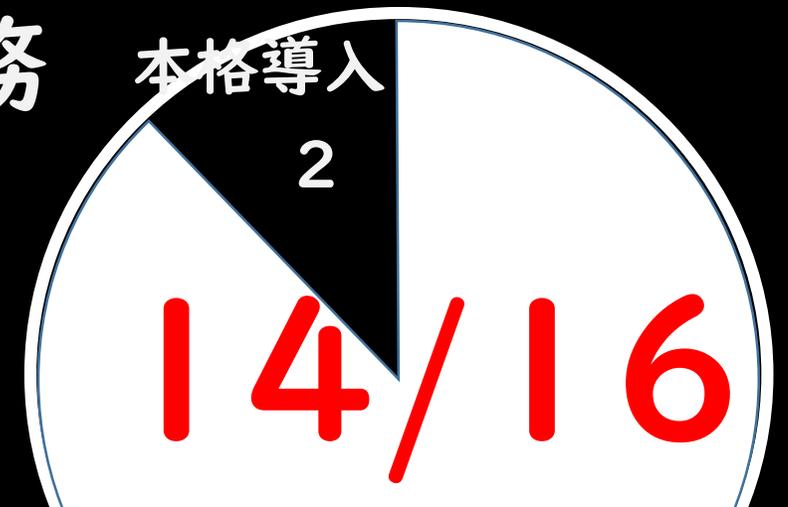


未導入（試験中）

②サテライトオフィス勤務

勤務

本格導入



未導入（試験中）

テレワークの現状と課題

課題 3

テレワークの課題が山積み
(ハード・ソフト・運用)

限

セ

現状と課題のまとめ

自治体の課題
多様化・複雑化



単独での
解決困難

官民連携歓迎！
国でも推進



官民連携
強化の仕組み

テレワーク
進んでない



導入の課題
山積み

どうすれば解決できるのか。

やってみよう！



創ってみよう!



ここまでの ぼうけんを
レポートに きろくしますか？

はい

いいえ



しごと班の提案

提案1

自治体QUEST

提案2

官民集いし場所コーイキングスペース

第一章

自治体 Q U E S T

自治体QUEST

広域圏内で抱える課題に対し、
官民が連携し、課題を解決する！

自治体

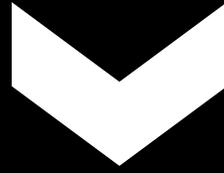
こおりやま広域圏

民間企業

課題調査

課題を決定
自治体QUEST開催
周知

自治体の課題把握
解決方法模索



官民の意見交換
解決方法の検討



自

企画書

企業

- ◇現状分析 -----
- ◇目的 -----
- ◇企画の概要 -----
- ◇参加メンバー -----
- ◇具体的な施策 -----
- ◇得られる効果 -----
- ◇予算 -----
- ◇スケジュール -----

自

企画書

企業

- ◇現状分析 -----
- ◇目的 -----
- ◇企画の概要 -----
- ◇参加メンバー -----
- ◇具体的な施策 -----
- ◇得られる効果 -----
- ◇予算 -----
- ◇スケジュール -----

企画書
改善

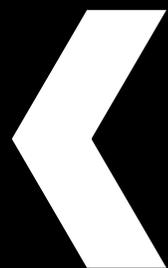
自治体

こおりやま広域圏

民間企業

実証実験

各自治体で
予算化



施策の実施・完了
結果報告書の作成



自治体QUEST一覧

▶ ① 空き家対策

町が空き家だらけになってしまった！
何とか活用して町を活性化してくれ！

② 6次産業

6次産業をとり入れた政策がしたいんだ！
誰かノウハウを伝授してくれないか？

2

自治体職員

H 150

M 0

Lv: 25



VS



たたかう

▶ 自治体職員でたたかう
にげる

空き家という敵 2匹

3

自治体職員

H 0

M 0

Lv: 25



自治体職員のみでは解決できなかった。

4

どこからともなく声が聞こえる。
導かれしものよ……。
まだあきらめる時ではありません…。
官民連携し空き家課題に挑むのです！

5

官民集いし勇者！！！！



6

広域圏職員A

H 150

M 0

Lv: 25

広域圏職員B

H 140

M 50

Lv: 27

不動産会社

H 200

M 80

Lv: 35

デザイナー

H 150

M 200

Lv: 36



たたかう
▶ 官民連携でたたかう
にげる

空き家という敵 2匹

7

課題CLEAR!!!



広域圏職員、民間企業は、空き家対策を考えついた。
施策により、課題から広域圏を守ることができた！！
広域圏職員のスキルがアップした！
民間企業は受注発注、エリア拡大の機会、PR効果を得た！

第二章

官民集いし場所コーイキングスペース









コーイキングスペース

～官民連携した取り組みの最前線～

期待値 120

課題解決率 100

自治体QUEST

広域圏自治体
サテライトオフィス

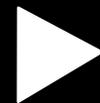
課題の
提供及び取得

情報共有

交流

イベント

etc...



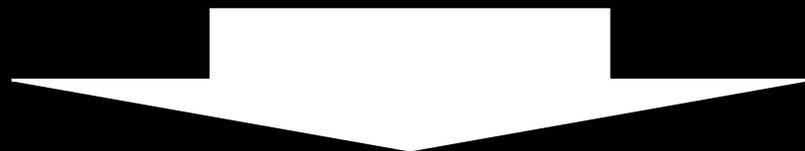
はい
いいえ

ここまでの冒険を、記録しますか？

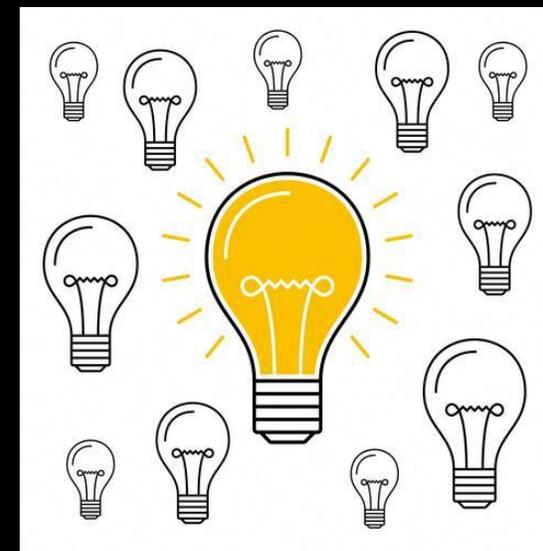
効果 具体的な課題解決をととした官民連携の促進

効果 1-1

- 「知識」「経験」「技術」等の「強み」を共有・補完
- 地域及び民間企業の独自の特性や資源を融合



官民の、、、経験値up! 連携の実績!
→SDGsのパートナーシップを奨励・推進に
もつながる。



効果 収穫があるコーイキングスペース

効果 1-2

収 穫

地域・自治体の課題が
目に見える



官民互いのわからない
を知ることができる

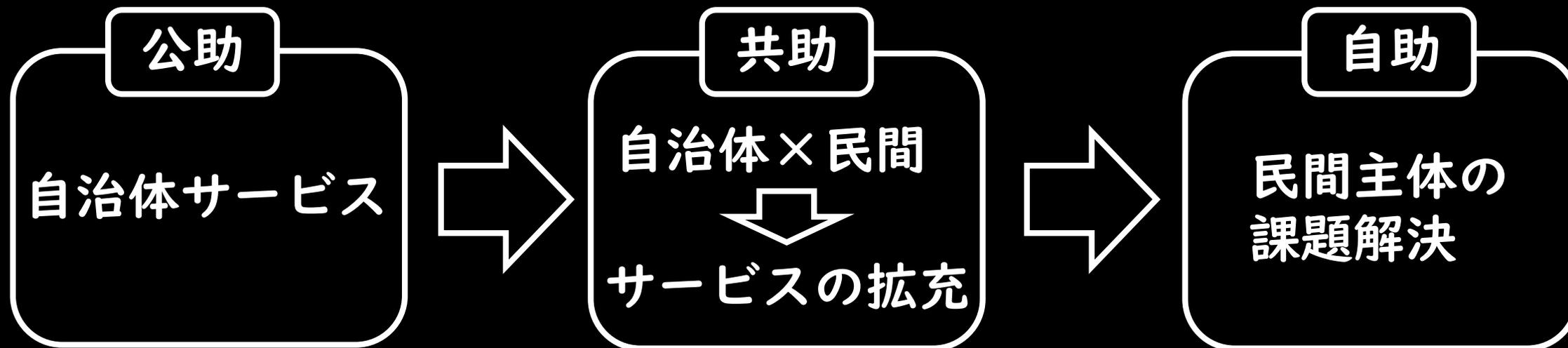


アクションを起こせる
場所となる

- 広域圏職員、民間企業が多くを収穫！
- 新たな事業や課題解決が可能となり、官民の分からないを共有！

効果 「自助・共助・公助」の社会を実現

効果2

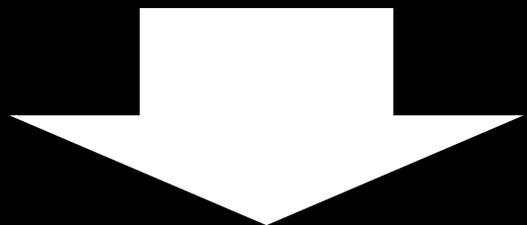


自治体QUESTにより、、、
地域の共助の取組み促進！！ 民間企業の自助の力強化！！

効果 広域圏内市町村のテレワーク普及

効果3

「コイキングスペース」により、、、
テレワークのメリット・デメリットの整理！！



テレワーク導入を後
押しし、広域圏をテレ
ワーク先進地化！

①在宅勤務



②サテライトオフィス 勤務



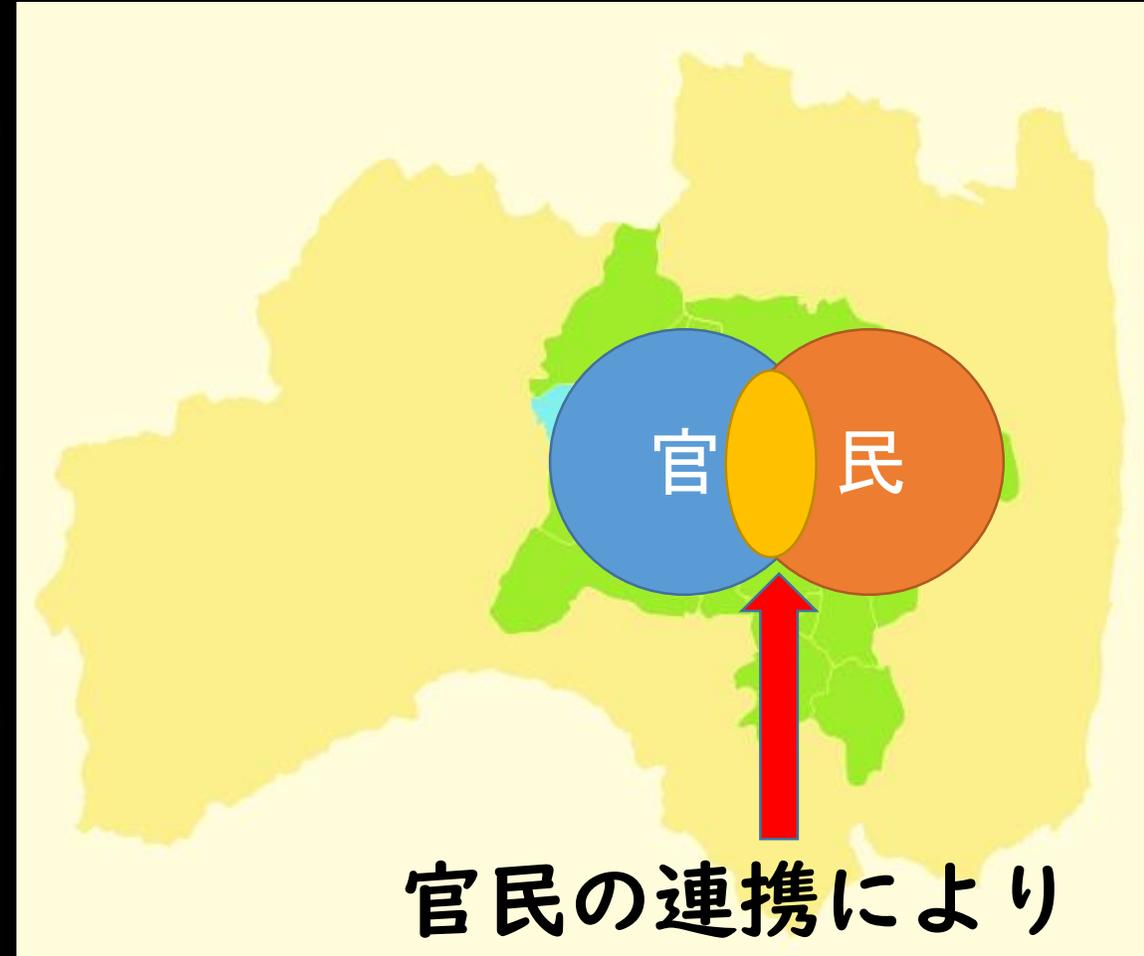
まとめ

自治体QUEST

- 官民の力を合わせることで、自助・共助が強化！
- 官民連携の実績、自治体の縦割り打破！

コイキングスペース

- 課題が集まる場
→官民の交流・連携を促す場！
- 広域圏職員の新たな働き方へ期待
→テレワーク、サテライトオフィス



官民の連携により
広域圏の活性化！！

さあ、みんなで一緒に冒険へ旅立とう!!!



To be continued...